

授業支援 for Chrome 活用事例の紹介

中学
特別支援

社会

特別支援学級で授業支援を 有効的に活用した事例

モニタリング

拡大表示

画面提示

巡回

特別支援学級でWin Bird 授業支援を有効的に使った授業例です。

準備

先生はWinBird授業支援を起動し、生徒はGoogle Classroomを開いておきます。

導入

先生の画面を大型提示装置に映しながら、**画面提示** で先生の画面を生徒に投影して、これから実施してもらう内容を説明します。

ここがPOINT！

大型提示装置で先生の画面を映すだけでなく、**画面提示** で生徒タブレットの画面にも投影することで、生徒は自分が見やすいと思う方を自分で選ぶことができます。また、**画面提示** 中は生徒タブレットを触っても提示画面から変わらないので、先生の説明をしっかりと聞いてほしいときには有効的です。

展開

Google Classroomで配布してあったドキュメントを使い、個別に調べ学習を行います。

先生は **モニタリング** や **巡回** で生徒全体の学習の様子や進度を常に把握しながら、分からない生徒の個別指導を行うことができます。

活用事例公開中！



授業支援 for Chrome 活用事例の紹介

発表

まとめた内容を生徒に発表してもらいます。

拡大表示 で発表する生徒の画面を大型提示装置に大きく表示します。

ここがPOINT！

拡大表示 は大きく表示したい生徒の画面をダブルタップするだけのかんたんな操作で使えます。 **拡大表示** した内容を大型提示装置に投影することでそのまま生徒に発表させることができるとても便利な機能です。

まとめ

画面提示 で先生の画面を生徒タブレットに映し、今日のまとめと次回の授業の内容を説明します。

実際の授業の様子

モニタリング



巡回



活用事例公開中！

